

高付加価値セラミックス造形技術 シンポジウム

セラミックス産業のイノベーションを誘起することを目的として、「SIP／革新的設計生産技術」の中で「高付加価値セラミックス造形技術の開発」が平成26年度より開始されました。このプロジェクトでは、従来のセラミックスの製造プロセスでは困難であった高付加価値部材の製造を容易にし、顧客の要望に沿った部品設計を製品につなげるために、3D積層造形技術とハイブリッドコーティング技術という2つの新しいセラミックス造形技術を開発しています。本シンポジウムでは、このプロジェクトの概要、研究内容及び関連する研究開発について紹介致します。皆様のご来聴をお待ち申し上げます。

日時：2016年2月29日（月）13：30～17：00

場所：ホテルメルパルク名古屋 2階 瑞雲東の間

プログラム：

13：30 - 13:35 開会挨拶

TOTO（株）代表取締役 副社長執行役員 猿渡 辰彦（プロジェクトリーダー）

13:35 - 13:45 プロジェクトの概要

TOTO（株）総合研究所 素材研究部長 小島 栄一

13:45 - 14:15 3D積層造形技術開発の概要

（国研）産業技術総合研究所 構造材料研究部門 首席研究員 大司 達樹

14:15 - 14:45 ハイブリッドコーティング技術開発の概要

（国研）産業技術総合研究所 先進コーティング技術研究センター長 明渡 純

14:45 - 15:15 金属の積層造形技術とセラミックスへの展開

九州大学 大学院工学研究院 教授 三浦 秀士

15:15 - 15:30 休憩

15:30 - 15:55 スラリーを用いた3D造形とコーティング

大阪大学 接合科学研究所 准教授 桐原 聡秀

15:55 - 16:25 レーザーによるCVDコーティングと熔融凝固

東北大学 金属材料研究所 教授 後藤 孝

16:25 - 16:50 レーザーを利用したセラミックス技術の新展開

（一財）ファインセラミックスセンター 主任研究員 木村 禎一

16:50 - 17:00 総括・閉会

主催：高付加価値セラミックス造形技術シンポジウム実行委員会
共催：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
協賛：公益社団法人 日本セラミックス協会
一般社団法人 日本ファインセラミックス協会
一般社団法人 粉体粉末冶金協会
一般財団法人 ファインセラミックスセンター（予定）
国立大学法人 大阪大学 接合科学研究所
国立研究開発法人 産業技術総合研究所

定員：200名

参加費：無料（交流会有料）

予稿集：配付（発表スライド等の資料）

URL：<http://www.hcmt.website>

参加申込み:上記URLにて承ります。

交流会：講演会の終了後（17：20～19：00）に、同ホテルの2階 羽衣の間において交流会（懇親会）を開催致します。皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。

交流会参加費：¥5,000（当日、会場受付にて承ります。）